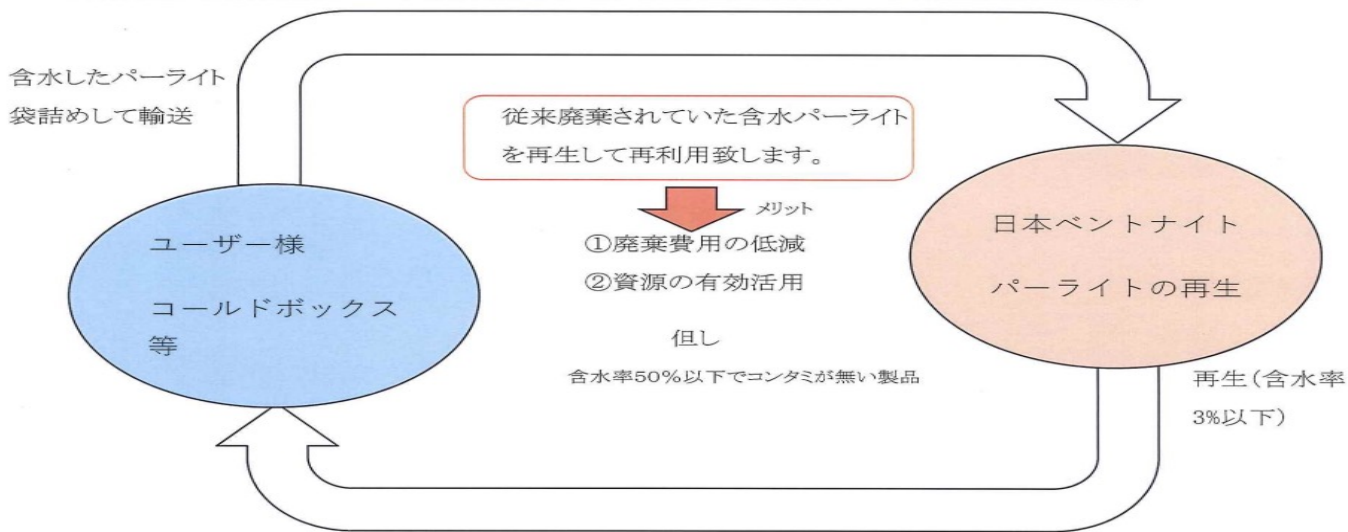


パーライト再生

パーライトの再生について

パーライトは比重が軽く、保冷用途のパーライトは粒径が小さい為に再生が困難で含水したパーライトは廃棄されております。



●製品・技術等の概要説明

従来のパーライト入れ替え状況

- ①保冷剤として注入されたパーライトのタンク等が劣化等で亀裂が生じパーライトが濡れて保冷効果（熱伝導率）が悪くなる。



- ②タンク内のパーライトを抜き取りして、含水したパーライトを廃棄、新品のパーライトをタンク内に補充する。

入れ替えで生じる問題点

- ①パーライトを処分する為に微粉碎して体積を減らす必要がある。
- ②廃棄する場所が年々減少（遠方へ運搬）
- ③限りある資源（国内の埋蔵量であと30年と言われている）
- ④新品の購入費用の他に廃棄費用が発生する。

パーライト再生の提案

利点

- ①島根工場のベントナイト乾燥設備を利用して含水パーライトの再生が可能です。
- ②再生パーライトの熱伝導率を測定した結果パーライトの保冷効果として問題なし

欠点

- ①高含水率のパーライトは再生不可（含水率50%以下）が望ましい。
- ②比重が軽い為に運送の距離によっては運賃の比率が高くなる。

※ベントナイトの乾燥設備を使用している為に現在は、再生依頼があっても受入が出来ません。
現在は、再生需要量の調査段階です。

●セールスポイント：■原価低減 □品質・性能向上 □質量低減 ■安全・環境対策 □生産（作業）性向上
□その他（ ）

●適応可能な製品・分野：保冷剤としてパーライトを使用している工場

●パテントの有無：□有 ■無

●従来との比較：【コスト】削減 【品質】保冷効果の回復 【生産・作業性】従来と同等 【産業廃棄物】削減

●企業名：日本ベントナイト工業株式会社

●所在地：福岡県北九州市若松区南二島4-11-1
島根県大田市朝山町朝倉7番地3

●企業URL：http://www.nichiben.com

●TEL：093-791-4231

●E-mail：saigo@nichiben.com

●区分：□部品 ■素材/材料 □設備/装置 □金型/治工具 □システム・ソフトウェア □その他

●従業員数：13名

●海外対応：□可 ■否